時事新報定價

時事新報ハ一年三百六十五日一日モ休刊セズ其代價送料廣告料ハ左ノ如シ

一枚二錢〇一箇月前金五十錢〇三箇月前金一圓五十錢〇六箇月前金三圓〇一箇年前金六圓

〇時事新報社ヨリ直接ニ郵便ニテ配送スルモノニ限リ右定價ノ外ニ一箇月二十六錢ノ配送料ヲ申受ク

時事新報廣告料前金

五號活字ニテ一行廿四字詰	一行ニ付一日限	一行ニ付二日以上六日迄	一行ニ付七日以上十五日迄	一行ニ付十六日以上
自一行至十行	十錢	八錢	七錢二厘	六錢八厘
自十一行至卅行	九錢	七錢	六錢三厘	五錢九厘五毛
三十一行以上	八錢	六錢五厘	五錢八厘五毛	五錢五厘

時事新報

東洋問題（昨日の續）

露西亞朝鮮陸路通商條約の中に於て慶興府居留民の制限を見るに

一露國人は條約の明文に於て禁止したる貨物の外は慶興に在りて露西亞朝鮮幷に他國の諸產物を輸入し若くは輸出するの自由ある可し而して其貿易は貨幣賣買、物品交換の差別を問はず一に商民の便宜に任せ朝鮮官吏の傍より干涉するを許さず又朝鮮政府は露國人が慶興に諸般の製造場を建設するを許し後來又その營業を妨ぐるを得ず

此條に關して我輩の疑ふ所は第一に慶興の居留地は獨り露國人の爲めに開きたる者にして外國人は之に入ること能はざるか或は最惠國均霑の例に依り與に慶興貿易の惠に浴するを得るやの問題なり抑も露國朝鮮の陸路通商は諸外國の關係疎遠なるが如くなれども露國人にして外國貨物を慶興に輸入する其稅率たまく他の外國人が元山釜山等に於て納むる所よりも遙に輕き事實もあらんには朝鮮の貿易は遂に露國人の手に制せられて他の國民は其利益を奪はるゝの恐少からず我輩は朝鮮が他の外國に約したる海港貿易の稅率と今回露國に許したる陸路通商の稅率とを比較して不審の考なきにあらねば條則の條に至り更に其輕重を照して論ずる所ある可し又第二の疑問は西洋人が東洋諸國の貿易市場に製造所を起すことは條約の許す所なりや否の爭にして我輩平生の見解を以てすれば列國の交際對等を失はざる間は兎も角もあれども彼れより治外法權を實施し來る場合に於ては內國の稅法を維持するが爲めに外人の來て新製造所を設ることは斷して之を拒まざるを得ず西洋人中に說を爲す者は通商貿易の文字は單に物品の賣買に止まらずして其物を製造する手順方法をも含むべきこと勿論なれば居留地に製造場を置くは條約に基きたる權利なりと主張し日本支那の外交史上に嘶く一の問題たらんとする折柄露國朝鮮の條約に公然其事を記して嘶も將來その營業を妨げざる可しとまでに締盟したるは我輩に於て驚かざるを得ず然れども露朝兩國新條約の筆法を以て日本を推すは正理の許さざる所あれば吾は我貿易製造の區別を嚴にし今後斯る爭の起るべき場合に於ては斷然の處置あらんことを希望に堪へざるなり

一露國人にして貨物を他の經路より私賣し稅關を憚らんとしたる者は既遂未遂に論なく其貨物を沒取し犯則者に沒取貨物の價格に二倍せる罰金を課すべし又沒取したる貨物は朝鮮官吏の手に留置き脫稅を謀りたる露國人は成否を問はず逮捕して直に近傍の露國裁判所に送り、留置きたる貨物は裁判の言渡を待て處分し犯罪者は露國の法律に從て處刑すべし

一土們江沿岸の船舶行走は互に隨意たるべし尤も渡船其他往來諸般の事に就ては兩國官吏商議の上これを取極め尙ほ水上警察の法を設けて雙方の便利を圖るべし

一露國人の朝鮮を遊歷する者に限り各々鳥銃或は拳銃一挺を護身の爲めに携帶するを許す但し此場合には旅行免狀にその由を記載すべし

右の三條は今後露國朝鮮の間に起るべき葛藤を前言したる者と稱して可ならん海路の貿易は判然その港を定めて出入を嚴にすること容易なれども陸路の交通は全く然らず地續に來往して適々一枚の毛皮に一俵の米穀を贈答するが如きも法に照せば密賣あるが故に朝鮮の官吏は直に差止めざるを得ず而して逮捕したる露國人は治外法權の結果として露國官吏の手に渡し自から其處分に立入る能はざれば露國人は其罰の輕きに慣れ國境を踰え利を以て朝鮮內地の人民に啗はしめ種々の策略を行ふなきを期す可らず特に露國人に限り鳥銃若くは拳銃を携へて內地に入るを許したるは後來葛藤の原因たるに疑なければ朝鮮の國境これより多事なる論を竢たず又土們江沿岸の船舶に互に行走の自由を許したるは恰も兩國海面の領域を沒したる者なれば露國の軍艦商船にして境を踰えて自在に朝鮮海岸に入込むも朝鮮に於ては之を拒むの權利なきものなり　（未完）

雜報

○五縣の下馬下乘　和歌山始審裁判所、治安裁判所は去る十日より高知縣裁判所、熊本縣廳幷に所屬諸官衙は共に去る十一日より千葉縣廳及び諸官衙は去る十四日より靜岡縣掛川治安裁判所幷に同警察署は此程より孰れも下馬下乘の禁を解きたりといふ

○日本郵船會社　の支配人近藤廉平氏は長崎馬關各支店巡視の爲め本日橫濱解纜の東京丸に乘組み出發し同支配人末延道成氏は歐洲諸國船舶の景況等觀察の爲め來る廿五日出發するよし又同會社理事ブラオン氏は豫て英國に赴き居たるも既に香港迄來りたりとの報知ありたれば五六日の中には東京に歸る都合ならんと云へり

○大崩隧道　東海道鐵道線路中駿河國安倍郡大崩と稱する土地は東海道江尻驛より遠州に通ずる濱街道に衝りて遠江灘に臨める處なるが此邊の山々は總て岩石ならざるはなく其名の如く山上の岩石時々碎けて海濱に落ち自然の景色を爲せるも行人は兎角危險の思を爲せる處なる由然るに今度東海道鐵道を敷設するに就て宇都谷峠の近傍に其線路を見出す能はずして遂に大崩の方角に隧道を開通すること爲し已に四百間許の長き隧道を開通して之に條軌さへ敷設したるに爾來屢々巨大の岩石落下し來て線路を埋め條軌を壓曲したることもありて忽々開通の後に何等の異變を生ずるやも難計とて更に其近傍に於て危險あらざる處を撰み四百間の別隧道を開通したるとなれば其費用も實に莫大にして數十萬圓に下らざる損失を招きたれ其元來第一隧道の上には樹木繁茂せるより之に支えられ岩石の落たることもなく最初之に線路を通ずるに當りて更に不安心もなかりしが先般野火の燃え移りて殘らず之を燒き拂ひたるが爲め右樣の危險を惹起し斯くも意外の出來事を生ずるに至りたるものなりと云ふ

○商品の荷嵩み　目下各地より東京に來る商品の重なるものは米、酒、蜜柑及び北海道の鮭等にて其他は雜貨類なるが之を昨年の今頃に比較すれば荷嵩みの甚だしき割なれども其捌け方は頗る不活潑にて商人中不景氣を唱ふるもの多しと云へり

○岐阜停車場　長濱名古屋間の鐵道線路中加納停車場は去る十五日限り廢し即日より岐阜停車場を開きたるよし新停車場の位地は舊停車場を距る五六町にして岐阜市街に數町を近めたるなりと

○牛込區公民協會　同會は去る十六日午後五時より牛込箪笥町吉熊亭に於て發會を兼ね懇親會を開きたるに來會者百餘名あり同區に於ては未曾有の盛會なりしと云ふ又渡邊溫、小嶋宮吾兩氏の發議にて市制研究會を催ほすと決し宇川盛三郎氏に講義を囑託し一月初旬より開會する筈なりと

○境木の脚氣病院　神奈川縣下鎌倉郡宇境木の地形たるや程ヶ谷戶塚兩驛の中間に在りて程ヶ谷停車場を距ると二十八町餘海面を拔くと三百尺の山上に在り空氣最も淸潔にして土地乾燥なれば病氣療養には最も適當せる土地柄なりとは豫て醫家の稱する處にて就中脚氣患者の轉地療養に適することは已に數年來の實驗に徵して明白なり先年來東京橫濱より同患者の來るもの年々增加し本年の如きは二千有餘名に及びたる程なり然るに同村僅に五六戶に過ぎずして一々客の需に應ずること能はず空しく立歸りたるも多かりしと茲に橫濱の醫師木村乙吉氏は豫て屢々該地に遊び土地の能く諸病患者に適することを相せるも何分現在五六戶の百姓家のみにて許多の患者が入込み八疊一間の內には十名も同宿して木賃宿同樣の有樣を爲せるは患者に取て宜しからず又中等以上の患者にて折角療養の思ありて此地に來る者も其不潔と混雜とを見て立去ると多ければ深く之を遺憾に思ひ右等人々の爲め一の脚氣病院を設立するこそよけれと之を三四の知友に謀りたるに皆贊成を表したるを以て去る十月中帝國大學部長三宅秀及橫濱の醫師近藤眞齋の兩氏に此地風土の撿定を乞ひ深く其稱贊を得たれば愈々此地にて最も高燥なる眞地を撰びて已に地所借入の契約迄整ひたる由なるが病院の構造は三宅氏の指圖に從ひ目下其圖面調製中なれば遠からず完全の病院を建設するの運びに至るべしと云ふ

○日本玻璃會社　大坂西成郡川崎村の日本玻璃會社は創立以來數度の改革を行ひたれども事業上種々の障害を生じ本年七月以來は製造を中止し居りしが客月下旬同社の重役並に休業の際新に設けたる社務調査委員が集會を開きて調査せし成蹟を報告したるに報告の明瞭ならざる箇條もありとて株主中不滿足を唱ふるものありて更に業務改良、負債償却の爲め委員三名を撰みて種々の計畫を爲したれども兎角思はしからず遂に株主中分散說多數を占め今回愈々解散するに略定したるよし聞く所に據れば同會社は五十圓株三千六百株即ち十八萬圓の資金を以てあらゆる玻璃器を製造し來りたれども製造品は專ら精巧なる器物若しくは板ガラス等我國の玻璃製造家が從來製造し得ざるものを主として營利に恰當せるホヤ藥瓶等を第二となしたるに兎角不慣なりとて多分の製產費を要したる上品柄も舶來物に及ばず然のみならず舶來品は年々輸入多くして價格下落したるが故收支相償はず遂に二萬餘圓の負債を起し斯くは分散說の行はるゝ結果とは爲れるよし但し同社の

事地及建物
格あれば現
て此際之れ
方に廻はし
圓に對して

○地震　一
震あり震動
震は微なり

○一人に四
均一年の產
佛蘭西
伊太利亞
西班牙
墺太利匈牙利
葡萄牙
希臘
右は一位を
の產出高は
ガロン入り
を歐洲の人口
合なりと云ふ

○濱藝妓風會
築地新富町
廿三日開會の
を新富座と定
ある通りあ
ふるに適せす
る事となりた
く廢し第五番
舞踏とも都て
外題は鉢の木
（團十郎）二階
等にて子持山
りしと又當日
千歲座內に同
圓、七十錢、

○新刊書最近
人民　政治科學
司法科[illegible]
日本人
通商報告
文官[illegible]
日本法律[illegible]
歌友
女學雜誌
いらつめ
東京[illegible]
明治之[illegible]
時事公論
明法[illegible]
教育[illegible]
農[illegible]
經[illegible]

大坂名

第十六名
名護町貧民の
るが如くにし
り其他彼等の
しさるもの多
も莖に摘き擣
食物に於て既
恐不潔なる若
に飲食して嘗
る井水は彼等
一種の臭氣あ
彼等の多くは
二枚等の衣服

本月々次總會ハ年末ニ付例年ノ通リ之ヲ繰上ゲ來ル二十二日（土曜）午後一時ヨリ木挽町二丁目厚生館ニ於テ開會ス演說者左ノ如シ
○發揮論　醫學博士　緒方正規君
○[illegible]　法學博士　[illegible]太郎君

廣告

本社新株募集ノ儀曾テ廣告致置候處既ニ滿株相成候ニ付新ニ御申込ノ向ハ謝絕候也

昨十七日[illegible]送葬之節ハ遠路御會葬被下難有奉存候混雜ノ際ニ付尊名伺漏モ可有之候ニ付乍略儀新紙ヲ以テ御禮奉申上候

同苗[illegible]